

滋賀県長浜市の中心で考える 「ウォーカブルな米川」の未来像

開催日

令和5年10月15日

【開催趣旨】

米川は、長浜市街地を流れ琵琶湖に注ぐ一級河川で、湧水を水源とし夏はアユが遡上する大変きれいな川です。また、まち側からのアクセスもよく、川の中をじゃぶじゃぶ歩くことができるという、全国的にも貴重な「ウォーカブルな川」と言えます。現地では地域の企業や団体、大学などの有志がグループをつくり、清掃や小さな自然再生、にぎわいづくりに取り組んでいます。

本研修会では、米川とまちなかを実際に歩き、自然環境、まちづくり、流域治水などの観点から「ウォーカブルな米川」の未来像とその具体的方法について参加者とともに考えます。

開催日時 令和5年10月15日（日）10：00～17：00（集合時間：9:50）

会場 「北国街道 安藤家」＋ 長浜市街地 ＋ 米川

対象 高校生以上の関心のある方々

定員 30名（予定）

参加費 無料

持ち物 胴長靴（ウェーダー）、昼食（弁当を事前注文可能 ※裏面参照）、雨具

※胴長の貸出希望の方は申込時にお伝えください。

※参加申込方法、集合場所&会場へのアクセス、問合せは裏面参照。

プログラム

※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。

（10:00～12:30）概要説明、米川&まちウォーク（現地視察）

■現地案内・進行：竹村光雄（長浜まちづくり会社）

- 参加者とともに前半は「みち」、後半は「かわ」をフィールドワークしながら「かわ」と「まち」を学びます。

※胴長or濡れても良い服装に着替えて移動

（12:30～13:30）昼食

（13:30～17:00）米川を活かしたまちづくりアイデア会議

■ゲスト：岩ヶ谷充（ONE RIVER [愛知県岡崎市]）

- 米川よろず会議のアイデア紹介
- 議論「米川&長浜 これからのまちづくり」

（事例紹介：愛知県岡崎市乙川のかわまちづくり）

（17:00）終了・閉会



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：米川よろず会議、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：滋賀県立大学環境科学部・瀧研究室、公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

◆ 集合場所&研修会場

ほっこりかいどう あんどうけ

「北国街道 安藤家」

〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町8-24



※JR長浜駅から徒歩3分
※お車で越しの方は近隣の有料駐車場をご利用下さい

申込み方法

必要事項（氏名・所属・連絡先・胴長希望・弁当注文等）を明記の上、E-mailでお申込み下さい。

申込〆切日：令和5年10月10日（火） 17:00 E-mail：info@a-rr.net

項目	記入欄	
(ふりがな) 氏 名	胴長貸出希望	
所 属	あり	なし
連絡先	〒	
	住所：	
	電話：	
	Email：	
弁当注文 1,200円(税込)	「湖魚の熟鮓や小鮎のへしこを味わう丘峰喫茶店のお弁当」 注文の有無 ※当日にお支払下さい	
	あり	なし

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。
※当日は写真撮影及び動画撮影を行います。撮影した写真や映像は、WEBや活動報告書等で今後使用させていただきますので予めご了承下さい。